

当日の研修内容

企業研修（講師＝キリン株式会社）と基調講演では、SDGs達成のための企業の具体的な取組みを知ることで、ユース世代として消費者としてできることを考える機会となりました。さらにワークショップでは、高校生と大学生が交流しながら意見交換を行い、多くの学びを得ることができました。研修の最後に、当日の学びから、「高校生SDGs宣言」を作り、発表しました。



研修風景

滋賀県立八日市南高等学校  
花緑デザイン科

辻 優哉さん(2年生) 寺田りのあさん(2年生) 中村 龍人さん(2年生)  
清水 亮希さん(2年生) 野澤 樹さん(3年生)

私たちが学ぶ農業や造園などの実習の知識や技術を生かして、地域の山や森などの自然環境を管理・保護することで、故郷の自然景観を未来に残します。

SDGs宣言

私たちの力で地域の自然を守り育て、地球の自然を守ります。



京都府立桂高等学校

TAFS「地球を守る新技術の開発」班

寺田 晃盛さん(2年生) 橋本 拓さん(2年生) 山添 利格子さん(2年生)  
前川 三紗都さん(2年生) 山瀬 哲平さん(2年生)

肥料の三大要素のリンはリン鉱石が原料で、あと200年で枯かつするという。また化学肥料の利用によって土壌中に多くのリンがたまっている。私たちの研究班ではこれらの問題を解決するために研究を行っている。この問題を解決する技術が開発できれば持続可能な農業を営むことができると考えている。

SDGs宣言

持続可能な農業を営むために学校でより多くのことを学び研究活動で生かし、新しい技術を開発する。



大阪府立園芸高等学校

ビオトープ部

村上 悦崇さん(2年生) 宮田 剛さん(2年生)  
足立 光陽さん(1年生) 林朋 輝さん(1年生)

日本固有の魚類及び動植物が外来生物によって減っています。本来棲息しているはずでない生物が増え続けているのはあってはならないことです。これ以上外来生物を殖やさないやめにも私たちのできる限りでの最善を尽くし釣法での駆除で減らしていきたいと思えます。

SDGs宣言

ブルーギル・ブラックバスに関連している外来生物を軽減させます。



大阪府立平野高等学校

環境科学コース

林 菜々さん(2年生) 勝部 沙紀さん(2年生) 遠山 春音さん(2年生)  
轟 こだまさん(2年生) 佐々木 俊二さん(2年生)

私たち平野高校環境科学コースでは環境について調査・研究・学習をしています。日本最大級の学校ビオトープを活用して農産物の栽培や水質調査などを行っています。今回のSDGSセミナーで私たちが学んだことは、日本は水が豊富なのに海外から大量に仕入れている、フードレスが世界でワースト1でたくさんの食料を捨てている、とても無駄が多いこと、そして日本が貧困な国になってしまったらと思うととてももったいないことをしている」という状況でした。企業の方々にはすばらしい問題に取り組んでいて、これらことを伝えていかなければならないと教えてくれました。これから環境について深く考えていき、SDGsなど様々な活動で学んだ環境問題はもちろん、生物多様性についてビオトープを通して交流している幼稚園や小学校に伝えていきたいです。

SDGs宣言 私たちは伝えます。



関西創価高等学校

ISS EarthKAMプロジェクトチーム

山下 美奈子さん(3年生) 市場 亜友さん(3年生) 尾藤 美結さん(2年生) 鎌田 透佳さん(2年生)  
山部 蓮華さん(2年生) 若松 慶人さん(2年生) 竹田 勇紀さん(1年生) 永井 里夏さん(1年生)

SDGs宣言

一、私たちISS EarthKAM Project Teamは、自校生やオープンキャンパスの来校者等に対し、「バックカasting」の考えに基づいた環境意識の啓発を行います。  
一、具体的には、生徒や来校者に、地球の現状をもっと詳しく話していきます。またEarthKAMを入り口として、環境問題に対する関心が低い人にも興味を持ってもらえるように工夫していきます。  
一、私たちは、宇宙から撮影した「証拠写真」を分析し、そこから発見した問題を解決するために行動していきます。また「宇宙から見つめる視点」の重要性についてチーム内で話し合い、その普及に努めます。



関西学院千里国際中等部・高等部

SGH

足立 晴香さん(3年生)

私は、小学校6年生から中学3年生の頃まで、ドイツの首都ベルリンに約3年半滞在していました。ドイツは世界でも有名な環境先進国で、滞在を通して、私は様々な良い刺激を無意識に受けていました。帰国してこの学校に編入した私は多種多様な活動を積極的に行ってきました。その中で自分が環境問題に興味があり、動物や自然がもともと大好きだったこともあり、私は絶滅危惧種問題に特に興味があることに気が付きました。ですから将来はその問題を解決するために働きたいと考えています。

SDGs宣言

環境問題、特に絶滅危惧種問題を解決するための活動に携わるのが将来の夢です。  
SDGs13,14,15,LOVE



兵庫県立神戸商業高等学校

理科研究部

本山 将也さん(2年生) 森光 春平さん(2年生)  
宗拓 久斗さん(1年生) 西上 一成さん(1年生)

ごみをひとつでも多く減らすために、清掃活動を続けます。そして、さまざまな場所で清掃活動から得た漂着ごみの分析データを発表し、できるだけ多くの人に海のゴミ問題について知ってもらう活動をします。

SDGs宣言

きれいな海を守るため、活動を続けます。

